

令和元年度 延岡青朋高等学校 学校関係者評価 (定時制課程)

『評価』は4段階の数値で行う。 4：十分達成されている 3：ほぼ達成された 2：やや不足な点がある 1：ほとんど達成されていない

重点目標	具体的な方策(P)	結果と課題(D)	自己評価(C)		改善策または 充実項目(A)	学校関係者評価		コメント
			項目別	総合		評価		
						項目別	総合	
1 「確かな学力」の育成	・国語、数学、英語における学校設定科目(国語入門・数学入門・進国語・進数学・進英語)の開講を継続させ、学び直しや進学希望生徒へのニーズに対応する。また、関係科目群の検討を行う。	生徒への必要性もあり各教科担当者の協力が得られ、特に問題なく開講できている。生徒の実態とニーズに十分に対応できており、今後も継続して実施する予定である。 科目履修制度の受講生も5名いる。	3		入門科目の受講者の履修モデルの検討が必要である。	3		・基礎学力は、将来のすべてのことに大切ですので、継続され少しずつのステップアップを期待しています。 ・生徒の「わからない」を学び直しで理解する力を身に付けていく点は素晴らしいです。 ・確かな学力が身に付くことは自信にもつながることだと思うので、今後の継続をお願いしたい。 ・履修モデルの構築は大切だと思います。
	授業力および単位修得率の向上 ・月別指導計画を作成し、授業の振り返りを行うことで、個々の授業力向上を図るとともに、各教科における共有財産として蓄積する。	綿密な授業計画と振り返りを目的として実施しているものがあるが、教科によって多少の温度差があるが、教科会を通じて日々の授業改善や専門性の向上に努めることが概ねできている。	3	3	計画的な実施の継続と、教科間の情報共有が必要である。	3	3.0	・継続した取り組みを期待しています。 ・生徒の自分自身への「できる」「私ならだいたいようぶ」自分自身を大切にしている気持ち、自尊心(感)の確立は帰属して学校全体で取り組んでください。 ・生徒の方も得意。不得意があると思いますので、それに対応した教え方も重要だと思います。
	・アクティブラーニングの視点を取り入れた研究授業及び授業研修や、ICTを活用した研究授業及び授業研修を実施する キャリア教育の充実 ライフプラン等、生き方を踏まえた指導の充実 ①各グループ毎の、発達段階に応じた取り組み。 ②各教科毎の、生徒個々に応じた取り組み。	教員の授業力向上や生徒の授業への興味・関心を高めることで、生徒の授業参加も増え、単位修得率向上に繋がっている。 就職および進学選考に対応する、面接・作文指導を行った。 生徒個々の就職および進学選考に対応する、教科指導を行った。	3		進路決定が早い。 働きながら学ぶという生徒の定時制高校の生徒であるという意識を育てる取り組みが必要 様々な機会を利用した進路決定の早期実現。 働きながら学ぶという定時制高校生としての自尊感情の確立。	3		・どの時代であっても、働き方は変わるけれども、労働は尊いものだと思います。 ・外部講師や卒業生を活用しながら就労観等を育てていただければと考えます。 ・目の前にあることに追われる忙しい毎日の中で、進路についてゆっくり考える時間がないのではと思ってしまいます。早く自分の目指すところが決まると、先生方の御指導もより充実してくるのだとおもいますので、これからも御指導の方をお願いします。 ・授業の形式も今までのものと違い、先生方も研修など大変だと思いますが、参加する生徒さんが増えてきていることは素晴らしいことだと思います。これからも宜しくお願いします。 ・生徒の学業向上のため頑張ってください。
2 「豊かな心」の育成	規律ある生活習慣の確立 ・全職員による一貫した指導(ルールやマナー、身だしなみ) ・積極的生徒指導の推進(生徒会や生徒専門委員会との連携) ・常時指導の充実(挨拶の励行)	問題行動による校内謹慎指導が3件あったが、いずれの事案も指導による生徒の改善が見られた。 校内巡回指導を年間を通して実施したが、問題行動の未然防止に大いに効果があった。	3		挨拶の励行については、集会時に呼びかけをするなどしたが、あまり効果を得られなかった。常時指導をするために他の校務分掌と連携していく必要性を感じた。	3		・今後の長い人生を「心豊かに」生きていくベースになると思います。更なるステップアップを期待しております。 ・学校行事での様子を拝見すると挨拶は良くなっているように感じています。何事も一朝一夕ではできないといつも感じます。先生方に引き続き御指導をお願いいたします。 ・心の育成は一朝一夕ではできないことなので粘り強く指導していただきたいと思っています。
	読書を通じた豊かな心の育成 ・読書週間、POPコンテストの充実を図る ・読み聞かせ等の感性を高める活動をすすめる ・授業・自習における図書館の有効的な利用の促進	読書週間、読み聞かせを実施した。読み聞かせに参加してくれる生徒が多かった。POPコンテストも実施できた。 図書室を授業で使っているケースが多いため図書室利用の機会が多い。	3	3	読書週間に自分の読む本を準備させることが必要である。	3		・読書は人格形成にじゅうようだと思います。色々なルートを通じて図書館の充実に取り組んでいただけたらと思います。 ・図書館を利用しての授業をされたとあり、本に接する機会を作る工夫を感じました。読み聞かせなどもされているなど、引き続きの努力をお願いしたいです。 ・読書週間以外にも読書による自己啓発は、進学の方向性や社会人としてのルールを理解しやすいので、今後も読書の意義を理解できるよう進めてほしい。 ・読解力の育成はとても大切だと思います。
	思いやりの心や人権意識の涵養 ・コミュニケーション能力の育成(TPOに応じた言葉遣いや挨拶) ・感性豊かな心の育成(環境美化、芸術鑑賞、体験活	普段からきめ細かな指導により、学校生活アンケートやいじめ調査では、いじめに該当する内容への記載が0件だった。 Aグループでは、人		4	今後は状況に応じて組織的な対応の必要がある。 教師に対する呼び方や言葉遣いについては、まだまだ指導を徹底していく	4	3.3	・継続した取り組みを期待しています。 ・TPOへの取り組みは社会的コミュニケーションにつながります。先生への言葉遣い、呼び方は青朋高校独自の良い面もあります。子供の素直な正直な気持ちも良い評価としてください。 ・先生方の生徒さん達に対する愛情をいつも感じます。生徒会の役員に選ばれている方達も自分の役割に一生懸命に取り組んでいる姿もいつも見られます。

		<p>動)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校行事を通しての仲間作り(地域との連携も含めて) ・人権・同和教育研修、人権教育の充実(人権感覚と自尊感情の醸成、いじめを許さない文化の形成) 	<p>間関係のトラブルが頻繁に発生していたが、行事等を通してより良い仲間作りができて改善できた。生徒会を中心に学校行事の活性化が図られ、全ての行事において生徒が積極的に関わる姿が見られた。また、新生徒会役員に14名が選ばれて役員数が増加した。</p>			<p>必要がある</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・普段からのきめ細かな指導体制は評価します。 ・よく頑張っておられると思います。今後も継続していただきたいです。
		<p>生徒理解、生徒支援の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校生活アンケートや日常の相談を通して、いじめや人間関係のトラブル、深刻な悩み等やすくいあげ、対応策を検討する。 ・学級担任による面談週間の設定を行う。 ・教育相談室の利用を促す。 	<p>アンケートや担任による面談を通して生徒の状況を知ることができた。生徒理解研修を2回、IF委員会を3回行い、特に気になる生徒の保護者について、臨床心理士との面談の機会を作った。</p>	3		<p>次年度は臨床心理士の来校がなくなるので、代わりになる相談体制の構築が必要である</p>	3	<ul style="list-style-type: none"> ・九保大の先生方、民間ボランティアの活用を考えてみたいかがでしようか。 ・臨床心理士の来訪がなくなるとありますが、できますなら新たな方の来校を願っています。 ・とても難しい問題も多いと思いますが、しっかりした対応宜しくお願ひします。
3	「健やかな体」の育成	<p>自己の健康管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康診断の意義を伝え、受診率・治癒率の向上を促す ・「保健だより」を発行し生徒や保護者へ情報を発信する 	<p>定期的に「保健だより」を発行し生徒や保護者へ情報を発信できた。</p>	3		<p>「保健だより」を保護者に一読いただく工夫、校内に掲示し生徒への注意喚起を行う</p>	3	<ul style="list-style-type: none"> ・継続した取り組みを期待しています。 ・自分の健康管理の大切さを感じてもらいたい。何においても健康でなければと感じる。また、依存性の病気(ゲーム依存、ネット依存など)のこともよく耳にする。講演会など積極計に行っていたきたい。 ・継続お願ひします。
		<p>保健安全教育指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の実態に即した性教育や喫煙防止に関する講話を実施する 	<p>後期(10月・11月)に外部講師を招聘し講演会を実施できた。</p>	3	3	<p>生徒の実態に応じた講演内容を講師と打合せする</p>	3	<ul style="list-style-type: none"> ・継続した取り組みを期待しています。 ・継続お願ひします。
		<p>基本的な生活習慣の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒へ睡眠や食生活の必要性を呼びかける(集会・校内掲示物・保健調査票・各種アンケート等) 	<p>全校集会で保健衛生に関する呼びかけを行った。</p>	3		<p>生徒会の専門部会と協力し生徒主体の活動を行う</p>	3	<ul style="list-style-type: none"> ・継続した取り組みを期待しています。 ・継続お願ひします。
4	学校創生「チーム青朋」の確立	<p>各関係者・関係機関等との適切な連携を図る</p>	<p>・担任、授業担任、養護教諭、ハートサポーターとの情報交換を通して生徒への共通理解を図った。</p>	3		<p>発達障がいのある生徒に対する授業研究が必要である。</p>	3	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の生徒さん達への対応を考えていच्छることは、素晴らしいと思います。 ・今は色々な事情についても専門的な方のお力を借りることで理解できることが可能となっています。是非ともこの問題にも取り組んでいただきたいです。 ・臨床心理学を含め発達障がいの理解を進めることができるよう教師の研修機会をお願ひしたい。 ・継続お願ひします。
		<p>P T A活動によって保護者と学校との連携・協働を図る</p>	<p>P T A総会の出席率が昨年度の42%から47.6%に伸び、「まつり延岡夜間街頭指導」やあいさつ指導で協力を得ることができた。</p>	4	4	<p>生徒を通じての保護者連絡がうまくいっていない。学校からの連絡を確実に保護者に届ける手立てを工夫する必要がある</p>	4	<ul style="list-style-type: none"> ・継続した取り組みを期待しています。 ・P T Aの意識が高まってきていることは嬉しいことであります。 ・学校・保護者・地域の方とともに「チーム青朋」の確立を目指していただきたいです。 ・よく頑張っておられると思います。
		<p>行事での通信制との連携を図り、全校的な協力体制を確立する。</p>	<p>・入学式、卒業式を合同で準備、開催した。</p> <p>・体育大会の準備を合同で協力した。</p>	4		<p>来年の生活体験発表大会で連携を深める。</p>	4	<ul style="list-style-type: none"> ・継続した取り組みを期待しています。 ・保護者連結については、子供→保護者へと届いていないケースがあるためです。 ・定通合同の行事はとても良いことだと参加させていただき感謝しています。難しい面もあるかと思いますが、続けていっていただきたいです。 ・よく頑張っておられると思います。